

3年 総合的な学習の時間「自分を守る防犯」(防犯教育) 指導計画 (全16時間)

燕市立栗生津小学校

UNIT	時	○活動内容	◆留意点 ◇評価
0 【きっかけ】	【防災教育】「自分を守る防災」(全11時間)		
	<p>まずは、身近に起きる可能性のある災害(地震、津波、風水害)が実際に起こったら、どのような危険があるか知ることから始めた。その後、災害の種類によって避難の仕方が違うことに気付いたり、自分の住む地域にどのような避難場所があるか調べたりする活動を通して、自分の命は、自分で守るためにできることを考える学習を行った。</p> <p>そこで学んだことを、学習発表会で保護者や地域の方々に向けて発表した。スライドを活用して写真や動画、地図を示したり、芝居形式にして危機感を演出したりすることで、保護者や地域の方々にも「自分の命は自分で守る」大切さを伝えた。</p>		
1 【知る】	「入りやすくて見えにくい」場所って、なに?(3時間)		
	1	<p>[ねらい]</p> <p>「防犯」に係る「危険な場所」とはどこか、『犯罪機会論』の提唱者である小宮教授から直接話を聞いたり、質問したりする活動を通して、自分の住む地域にも「危険な場所」があるかもしれないと気付くことができる。</p>	<p>◆子どもたちが、話の内容をメモできるワークシートを用意する。</p> <p>◇「入りやすくて見えにくい」というキーワードに着目してメモをとることができる。(ワーク)</p>
		<p>○犯罪が起りやすい「危険な場所」の見方について、オンラインで小宮教授から教えていただく。</p>	
		<p>○教えていただいた内容について、質問をしたり、自分たちが撮影した写真を見てもらったりする。</p>	<p>◆夏休み中に撮った「危険な場所」の写真の中からいくつか事前に用意しておく。</p> <p>◇「入りやすくて見えにくい」というキーワードに関連した質問をしたり、写真を見せたりすることができる。(発言)</p>
2	<p>○「入りやすくて見えにくい」という観点から、自分たちが夏休みに撮った写真を見直す。</p>	<p>◆「入りやすくて見えにくい」場所について、前時を振り返る。</p> <p>◆見方に対する意識に個人差があると考えられることから、学級全体で写真を見直す。</p> <p>◇「入りやすくて見えにくい」という観点から、写真を見直すことができる。(発言・態度)</p>	
3	<p>○「入りやすくて見えにくい」という観点から、自分の住む地域に「危険な場所」がないか、もう一度考える。</p>	<p>◇自分の住む地域の「入りやすくて見えにくい」場所がないか、もう一度、探してみたいと考えることができる。(発言・態度)</p>	

UNIT	時	○活動内容	◆留意点 ◇評価
2 【調べる】	地いきに「入りやすくて見えにくい」場所は、あるかな?(5時間)		
	1	<p>[ねらい]</p> <p>保護者と共に地域を散策したり、Google Mapを活用して探したりする活動を通して、自分の住む地域に「危険な場所」がないか探することができる。</p>	<p>◆社会科「わたしたちのまちと市」単元と関連させ、地図の見方や方角を取り入れる。</p> <p>◆必要に応じて、地域コーディネーターやボランティアを募る。</p> <p>◇進んで「入りやすくて見えにくい」場所を見付けようとするすることができる。(態度)</p>
		<p>○実際に学校周辺を歩いたり、Google Mapを活用したりしながら、「入りやすくて見えにくい」場所があるか探す。</p>	
2	<p>○「入りやすくて見えにくい」という観点から保護者ともう一度自分の住む地域の「危険な場所」を探す方法を考える。</p>	<p>◆放課後や休日に、児童と探せるよう、保護者に事前をお願いする。</p> <p>◇どのような方法で保護者と探せるか考えることができる。(発言)</p>	

UNIT	時	○活動内容	◆留意点 ◇評価
2 【調べる】	3	[ねらい]	
	4	みんなが探した「危険な場所」を吟味する活動を通して、自分の住む地域に「危険な場所」がいくつもあることに気付くことができる。 ○保護者と一緒に探した、自分の住む地域の「入りやすくて見えにくい」場所をそれぞれ発表し、どこが「入りやすくて見えにくい」場所になっているか意見を出し合う。	◆「入りやすくて見えにくい」場所がどのような場所だったか見直すために、小宮教授が発信しているYouTubeを見て確認する。 ◇「入りやすくて見えにくい」場所の特徴を捉えながら、自分の意見を発表することができる。(発言)
	5	○Google Mapを活用して、学区内のそれぞれの地域で探した「入りやすくて見えにくい」場所を確認する。	◆地図で場所を探す活動を通して、UNIT3の『安全マップ』づくりにつなげる。 ◇学区の様々なところに「危険な場所」があることに気付くことができる。(発言・態度)

UNIT	時	○活動内容	◆留意点 ◇評価
3 【気付く】	「人」ではなく「場所」が大切！（5時間）		
	1	[ねらい] 「危険な場所」について、『安全マップ』にまとめる活動を通して、犯罪機会を「人」で判断するよりも「危険な場所」で判断する方が分かりやすいと気付くことができる。 ○自分の住む地域の「危険な場所」を表す方法として、『安全マップ』があることを知る。 ○自分の住む地域の「危険な場所」が分かる『安全マップ』を、どのようにつくったらよいのか考える。	◆『安全マップ』の作り方について、小宮教授が発信しているYouTubeを見る。 ◆学年の児童数が少ないため、自分の住む地域だけでは、地図づくりに個人差ができると考え、どの保護者が見ても分かる『安全マップ』にしようとして投げかけ、学区全体の『安全マップ』になるよう配慮する。 ◆学区全体の地図を用意する。 ◇どの保護者が見ても分かる『安全マップ』にするために、どのような工夫が必要か、自分の意見を発表することができる。(発言)
	2 3	○「危険な場所」がどのような場所なのか相手に伝わるような発表方法を考えながら、栗小版『安全マップ』をつくる。	◆無地のラベルシールに写真を印刷し、すぐに貼れるよう用意する。 ◆社会科「わたしたちのまちと市」単元と関連させ、「危険な場所」周辺で目印となる建物や地形を書き入れるようアドバイスする。 ◇「危険な場所」は、「入りやすくて見えにくい」場所であると分かるように、発表内容や地図の書き方を考えることで、犯罪機会を「人」ではなく「場所」で判断することが大切であると気付くことができる。(発言・地図への書き込み)
	4 5	[ねらい] 保護者に発表する『安全マップ』の見せ方や発表の仕方を見直す活動を通して、「自分を守る」ためには、人（＝不審者）ではなく、機会（＝場所）に着目することが改めて大切なことに気付くことができる。 ○地域の方に、「危険な場所」がどこにあるか伝わるように発表する。 ○地域の方から教えてもらったアドバイスをもとに、もっと「入りやすくて見えにくい」場所と分かるよう、地図の見せ方や発表の仕方を考える。	◆他者評価をしていただくため、登下校の街頭指導にしている燕警察署生活安全課スクールサポーターの方に依頼し、発表を見ていただく。 ◇発表内容を見直すことで、改めて人（＝不審者）ではなく、機会（＝場所）に着目することが大切であることに気付くことができる。(発言)

UNIT	時	○活動内容	◆留意点 ◇評価
4 【伝える】	みんなも「場所」に気づいてほしい！（3時間）		
	1	<p>[ねらい]</p> <p>学習参観時、保護者に「危険な場所」とは何か、『安全マップ』を活用して自分の住む地域の「危険な場所」は、どこか発表する活動を通して、機会（＝場所）に着目することの大切さを伝えることができる。</p>	
		○犯罪から「自分を守る」ために、保護者に“一番伝えたいこと”を考えながら、発表準備をする。	<p>◆前時に来校した燕警察署生活安全課スクールサポーターの方からいただいたアドバイスを想起させる。</p> <p>◆自分が一番伝えたいことをはっきりさせるために、ワークシートを用意する。</p> <p>◆発表時、学習発表会で経験した方法（スライドや芝居形式）も活用できることを伝える。</p> <p>◇栗小版『安全マップ』を活用して、自分たちが保護者に“一番伝えたいこと”を伝える方法として、スライドや芝居形式といった方法も活用しようとする事ができる。（発言・ワーク）</p>
	2	○栗小版『安全マップ』をもとに、犯罪から「自分を守る」ために、“一番伝えたいこと”を保護者に伝える。	<p>◆学習参観日に、保護者に栗小版『安全マップ』の発表をする。</p> <p>◆保護者からも感想をいただく。</p> <p>◇保護者にも人（＝不審者）ではなく、機会（＝場所）に着目することが大切であるということ伝えることができる。（発言・態度）</p>
	3	<p>[ねらい]</p> <p>地域の方々や全校児童に、機会（＝場所）に着目することの大切さを伝える方法を考える活動を通して、これからも自分の命を守るための「防犯」に対する意欲を高めることができる。</p>	
		○発表を行っての振り返りや保護者からの感想をもとに、栗小版『安全マップ』を多くの人に伝える方法を考える。	<p>◆保護者に発表した後の感想を書かせる。</p> <p>◆学習参観でいただいた保護者の感想を伝える。</p> <p>◆保護者の他に、誰に伝えたいか、どんな方法で伝えたいか、考えを整理したり、話合いのもとにしたりするため、ワークシートを用意する。</p> <p>◇機会（＝場所）に着目することの大切さを伝える方法を考えることができる。（発言）</p> <p>◇自分の命を守るための「防犯」に対する意欲を高めることができる。（発言・ワーク）</p>